

新型コロナウイルス 感染症対策

北海道

全道の感染状況

新規
感染者数(人)
(10万人当たり)

病床
使用率(%)

重症病床
使用率(%)

現在
(4/21)

72.7

7.1

1.6

直近の
最小値

37.7
(3/22)

5.8
(3/31)

0.8
(3/8)

ゴールデンウィークの感染対策

- ▶ 旅行や帰省など人との接触機会が増加
- ▶ 引き続き、基本的な感染対策の実践を

感染症法上の位置づけ変更

- ▶ **5月8日** (予定) の移行
～国は来週にも決定する見通し

- ▶ 本日、本部会議において
移行に向けて「**道の対応**」を決定

国の段階的移行という考え方を踏まえ、
幅広い医療機関での対応に向けて取組を推進

入院等

「移行計画」 → 本日、国に提出

- ▶ 最大確保病床**1862床**(予定)の活用
- ▶ 新たな医療機関における患者受入などの協力を働きかけ

これまで

発熱等の
症状があ
るときは

健康相談センター

陽性者登録センター
(無料キット申込)

体調悪化
時の
相談先は

陽性者健康
サポートセンター

療養
期間 7日間
症状軽快後24時間経過

今後

継続

0120-501-507(24時間)

※かかりつけ医がいる方は、これまで同様、
かかりつけ医にご相談ください

終了

健康相談センター
(相談窓口を一元化)

療養
期間 5日間(推奨)
症状軽快後24時間経過

高齢者施設等への対応

ワクチン接種

継続

5類移行により、
これまで実施してきた次の取組は**終了**

自宅療養セット

パルスオキシメーター貸出

宿泊療養施設

感染に不安がある場合に実施していた無料検査

道の本部体制

これまで

新型コロナウイルス
感染症対策本部

廃止

今後

5/8

感染症対策連絡本部
立ち上げ

- ① 5類への円滑な移行

- ②
 - ・これまでの振り返り、
新たな感染症危機への
備えの検討
 - ・変異株が生じた場合の
初動対応

基本的な感染対策

個人や事業者の判断が基本

- 手洗い等の手指衛生
- 十分な換気
- 三密回避
- 人との距離確保

- ・手洗い等の手指衛生や換気は感染対策に有効
- ・流行期において高齢者等は混雑した場所を避けること等が有効

- 事業者**
- ・検温の実施
 - ・パーティションの設置など

- ・効果等を踏まえ事業者が判断

道の対応

- ▶「北海道スタイル」の取組は終了
- ▶パーティションの設置など道庁内の感染対策を見直し

医療提供体制や感染対策の変更など

速やかに発信